

享和元年銘石造狛犬



〔登録年月日〕昭和六三年三月三十一日
〔種別〕有形文化財（彫刻）
〔名称〕享和元年銘石造狛犬
〔点数〕一対
〔所有者等〕堀ノ内熊野神社
〔所在地等〕堀ノ内二―六―六

享和元年銘石造狛犬

この狛犬は、高さ四四 cm、幅二二 cmの安山岩製で、社殿に向って右に阿形、左に吽形の二形が対峙形に安置されている。阿吽両形とも前足を立て、後足を折り伏せた犬座姿勢をとり、頭部はあまり大きくなく、体軀はやや肥満体ではあるが、各所に巻毛と流毛を組み合わせるなど、全体としてはまとまった像形を作り出している。

また阿型の頂部には角を嵌入したと思われるくぼみがある。

台石横面の表には「堀之内村 子供中」、裏面には「享和元年 辛酉年 九月吉日」と銘を刻み、享和元年（一八〇一）堀之内村子供中の奉納であることがわかる。

銘文中の「子供中」は、具体的には何を指すのか今のところ明らかではないが、傍らの手水鉢（寛政十一年（一七九九）銘）にも刻まれており、注目されるところである。

一九世紀初頭の作りでありながら、過度の装飾性や技巧性を示さず、江戸中期の作風を伝える。区内では四番目に古い狛犬として重要である。

【文化財所在地】

